

令和7年5月 定例市長・市政記者懇談会の結果について

日時 令和7年5月7日（水）午前11時00分～11時15分

場所 市役所2階 第1委員会室

出席 市政記者クラブ9社 12名

会見内容

1. 話題提供（3項目）

1 新たな地方創生のための市民アイデア募集結果について

- 話題のひとつ目として、3月3日から4月11日にWEB上で実施しました「新たな地方創生のための市民アイデア募集」の最終結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。まず、募集の概要について、資料の1ページをご覧ください。
- 応募件数は57名、82件となり、年齢別で見ますと、18歳から76歳まで、幅広い世代の方にご提案をいただきました。中でも30代、40代からの意見が最も多い23%ずつとなっております。
- これは、募集方法をWEB上のフォームとし、釧路市LINEやSNSで周知したことから、若い世代からも多くのご提案をいただけたものと考えております。
- アイデアを分野別で整理しますと、21分野、167件となり、中心市街地・北大通の賑わいづくりに関すること、及び観光に関することが20件と最も多かったほか、空きビル対策、教育に関するご提案も多くいただいたものです。
- 次のページからは、お寄せいただいたアイデアの一部を掲載しております。アイデアについては、個別の回答はしないこととしておりますが、この概要資料といただいたアイデアのほぼ全文をホームページに公表する予定です。
- 皆様からのアイデアにつきましては、今後の地方創生に係る施策展開の参考とさせていただくとともに、実現可能なものは、事業構築の際の検討、あるいは、事業化の可能性を検討していきたいと考えております。

2 釧路市身体障がい者用自動車改造費助成申請受付について

- 次に、釧路市障がい者用自動車改造費助成事業について、ご説明いたします。
- 本事業は、重度の身体障がいがある方が所有する自動車について、その自動車の改造経費の半額を上限20万円の範囲内で助成するもので、令和7年4月1日より受付を開始しております。
- 助成の対象となるのは、市内にお住まいで、身体障害者手帳の肢体不自由1級または2級をお持ちであり、自らが所有し運転する自動車のハンドル、アクセル、ブレーキなどの改造が必要な方で、所得要件を満たしている方となります。
- 申請の際に必要な書類等につきましては、釧路市のホームページに掲載しており、申請書の様式につきましても、ダウンロードが可能となっております。
- 今後も、市民の皆様には障がいに対する理解を深めていただくため、障がいのある方の社会参加を促進し、誰もが暮らしやすく、笑顔あふれるまちづくりを進めてまいります。

3 季節便・チャーター便の運航について

- つづきまして、季節運航便の就航についてです。
- 国内LCC路線として人気の高い、Peachの大阪（関西）－釧路線・女満別線が、7月1日（火曜日）から9月30日（火曜日）まで、季節運航いたします。釧路空港へは、

「火・木・金・日」の週4日、女満別空港へは「月・水・土」の週3日、1日1往復で運航します。

- また、釧路と名古屋を結び、日本航空（JAL）の名古屋（中部）－釧路線・帯広線が、8月2日（土曜日）から8月30日（土曜日）まで、季節運航いたします。そのうち、釧路空港へは「火・木・土」の週3日、帯広空港へは「月・水・金・日」の週4日、1日1往復で運航します。
- PeachとJALの季節便は、このようにひがし北海道での連携により運航が実現しているところであり、東京以外の航空路線を確保していくことが重要であると考えております。
- さらに、全日空（ANA）の大阪（伊丹）－釧路線が、8月8日（金曜日）から8月12日（火曜日）までの5日間限定で毎日、1日1往復で運航いたします。
- 季節便を利用し、「ひがし北海道」の観光地を周遊いただける運航スケジュールとなっておりますので、関西、中部からお越しいただく皆様には、各地域の魅力を満喫いただきたいと思いますと考えております。
- また、関西国際空港・伊丹空港・中部国際空港周辺には、USJ（ユニバーサルスタジオジャパン：大阪）などのテーマパークやお寺・神社巡りなど、人気の高い観光地が多くあるほか、なんと言っても「大阪・関西万博」が、10月13日までということであいま開催中でありますので、市民の皆様にも季節運航便を積極的に活用していただく中で関西圏、中部圏の航空路線を確保してまいりたいと考えております。
- 次に、チャーター便の運航についてです。
一昨年度から、釧路着のチャーター便を運航しているフジドリームエアラインズが、今年から初めて、釧路発のチャーター便を9月6日（土曜日）から10月14日（火曜日）の期間で計6往復、12便が運航いたします。
- 本チャーター便は、旅行会社が企画型旅行商品を造成・集客をして運航する企画型チャーター便となっております。行先については、高知・松本・広島・種子島となっており、ツアー行程については、それぞれの行き先ごとに作成中となっております。いずれも日頃は直行便では行くことのできないところですので、市民の皆様におかれましては、この機会にぜひご利用いただき、こうしたチャーター便を契機に定期路線の開設につなげてまいりたいと考えております。
- 季節便、チャーター便それぞれの初便到着に合わせて、釧路空港にて初便歓迎行事を行い、搭乗されたお客様には、空港1階ロビーにて観光パンフレットや記念品を配布予定です。

2. 質疑要旨

（質問）

- ・ 季節便・チャーター便の運航について、市としてもCOOL釧路を打ち出していますが、今後、大阪や名古屋などから釧路に来られる人が増えると思いますが、そういった期待感などありましたらお聞かせください。

（市長）

- ・ チャーター便や定期便を利用して、長期滞在はもちろんのこと、二地域居住なども含めて来訪者数を伸ばしていき、経済効果にもつなげていきたいと考えております。

（質問）

- ・ 身体障がい者用自動車改造費助成について、この制度は新たに始めるものなのか、これまでも行ってきたものなのかお聞かせください。

(障がい福祉課)

- ・ 昭和60年度から平成18年度まで実施しており、法の施行等に伴い廃止しましたが、今年度から制度内容を一部変更し再開いたしました。

(質問)

- ・ 新たな地方創生のための市民アイデアについて、アイデアの中で市長が面白いと思われる、興味を持ったものはありましたか。

(市長)

- ・ 空きビル対策などは非常に参考になるものがありましたし、前向きな意見が多かったと思います。ほかには様々な地域の課題、子育て政策も参考になりました。

(質問)

- ・ 釧路短大が学生募集を停止することになりましたが、今後、地域の保育士や幼稚園教諭が足りなくなるのではといった部分も含めた市長の受け止めと、現在、対応策として考えていることがあればお聞かせください。

(市長)

- ・ 釧路短期大学については、保育士、幼稚園教諭、図書館司書、栄養士の資格が取得できる養成機関として、釧路市をはじめ釧路管内に優秀な人材を送り出していただいております。
- ・ また、多くの出身者の方々が地域の子育てや教育、栄養サポートなどの分野を中心に、次の世代の子どもたちの成長を支えていただいております。
- ・ 地域にとって大変大きな役割を担っていただいている高等教育機関であり、この度の学生募集停止は非常に残念です。
- ・ 市といたしましても、今後の保育士等の養成に向け、どのようなことができるのか、関係機関とも協議をしてまいりたいと考えております。

(質問)

- ・ 対応策を行うということですが、近いうちに協議など行う予定がありましたらお聞かせください。

(市長)

- ・ まだ協議を始めて日が浅く、今後も事務レベルも含めて協議を行い、市としてできることがあれば実行していくといった考えでございます。

(質問)

- ・ 公職選挙法違反の疑いで市内の男性が市長を告発しましたが、現時点の市長の受け止めをお聞かせください。

(市長)

- ・ この件につきましては、深く反省しております。真摯に受け止めてまいりたいと思っております。